

鎌倉版フォルケホイスコーレ事業運営業務委託公募型プロポーザル
質問票に対する回答

番号	質問事項	回答
1	(業務の一部再委託について) 業務を一部再委託する事業協力者が、他の事業者による企画提案の事業協力者と兼務することは可能でしょうか。	否定するものではありませんが、公平性及び透明性の観点から望ましくありません。なお、「鎌倉版フォルケホイスコーレ事業運営業務委託公募型プロポーザル実施要領」10 参加事業者の失格事由 (6) に該当する行為が見受けられた場合は失格となりますのでご留意ください。
2	・市民への取り組みの認知度を継続して高めるために、昨年度のプログラム名「FiKA～自分に気づく6日間」を継続して利用することは可能でしょうか。	可能です。ただし、同一の研修プログラムが継続するものと誤解されないよう、適宜、表現を工夫してください。
3	・感染対策を行った上で、コンテンツの一環として期間中に飲食の場を設けることは可能でしょうか。	可能です。しかし今後、厚生労働省の示す「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」「新しい生活様式実践例」等が変更され、不可となる場合があります。その際は、別途協議のうえ、事業計画を変更していただくことになります。
4	・他事業との連動やすみ分けとして、「就労に悩む若者と家族のための勉強会・相談会」が実施されていますが、本事業とはどのように連動やすみ分けますか。また、鎌倉市の想定として引きこもり当事者の支援も本事業の対象者に含まれているのかをお伺いしたいです。	業務としては連動せず、すみ分けは行っていません。また、参加対象者は「鎌倉版フォルケホイスコーレ事業運営業務委託仕様書」5 対象者に定めるとおりです。ひきこもり当事者も対象となります。
5	・業務の一部を個人事業主への再委託する場合も、業務経歴書等の提出が必要でしょうか。	人員配置計画(様式4)及び業務経歴書(様式6)について、業務の一部を再委託する場合は、再委託先の事業協力者分についても提出してください。またその場合は再委託事業者分とわかるように記載してください。
6	・本事業が翌年度以降も事業継続を検討されている場合、本事業の発展性や長期的な事業の方針をお伺いしたいです。今後も基本的に、課題が続く限り市の予算で事業を回していく想定でしょうか。	翌年度以降の事業継続は未定です。